

# 12月7日(金) 柴田愛子さん(りんごの木代表 保育者)をお迎えし、 2012なかだの森の講演会を開催しました!

## 参加者の声

兄弟ゲンカの対応の仕方が参考になりました。お母さんの怒った顔写真集、ぜひ作って欲しいです。

(遠藤カヨ・1才/3才)

親が頑張って育てようと思わなくても、子どもはたくさん育つんだなあとと思いました。ゆったりと大きく構えて子育てをしていきたい。

(T. 0・2才)

長男にイライラしてばかりなのでお話を聞きたいと思いました。お母さんは第1子に当たる…そういうものなのですね。

子どもが出すサインを感じ取れる親になりたいと思いました。

(K. I・2才/5才)

「私って良いお母さんになれないなあ」と悩むことがとても多いのですが、お話を聞いて心がすっと楽になりました。

もう少し娘に寄り添って会話をしてもみようと思います。

(長谷睦子・4才)

とても心が安心しました。

今度、思春期の子について話を聞きたい。(匿名希望・5才/8才/14才)

子どもが育つ力を信じ、「育てよう」と思わず「足しになることは持つて行って下さい」の気持ちで気負わずに一緒に楽しく生きていくこうと思います。

お話をとても面白くて笑いっぱなしでしたが、終わったら自分が救われた気持なのか…涙が止まりませんでした。

(匿名希望・2才/5才)



## お母さん、それは悩む ~大人の正解と

子育ての正解ってあるのかしら?  
思わず、多數派の人が支持することが正しいと思ってしまいがち。  
後で困るんじゃないかな。  
迷っていたらどうしよう、と思ってしまうでしょう?

でも、正しいことなんてないのよ。  
それならば、子どもが元気に育っていればいいんじゃない?  
子どもが機嫌よく、私も機嫌よく、  
でいいんじゃないかな、って思うの。

## 親は頭で子育てしているように思う 食べ物にしても

喜んでいるか、喜んでないか、ではなく  
親が必要だと思う食べ物を口に突っ込んでいない?

食が細い子は食が細い。いっぱい食べられない  
食べない子がいたら、食べなくていいんじゃない?  
燃費がいいって思えばいいの

親ががんばって食事を用意したのに、食べてくれない  
要は、親のがんばりを受け入れてくれない子どもに頭が来ちゃう  
頭で子育てもだめなのよね~

周りに気を取られることなく、  
この子を見て子育てしていくは  
良いのだなーと、改めて思えた。  
肩の荷がおりた気がする。

(匿名希望・1才)

子どもへより添う気持ちで、  
大らかに過ごしたいと思いま  
す。(匿名希望・1才/3才)

自分に当てはまるおかしな例があ  
れこれ、笑ってしまいながらも心  
はズキンドキン…でした。

でも、等身大の自分で、子どもと  
フェアに向き合っていく、という  
シンプルなことが一番大切という  
メッセージにホッとする私もあり  
ました。(匿名希望・3才)

森で遊ぶ子ども達を見守りながら、柴田愛子さんのお話に耳を傾ける木漏れ日のなかの講演会  
この日は、第1部、第2部合わせて100組以上の親子が森に集みました  
子どもの心に寄り添うことを基本姿勢とされてきた愛子さん  
ユーモア溢れるお話で、なかだの森は笑いあり、涙ありの一日でした  
その日の様子を参加者の皆さんのが声も含めて、ちょっとだけご紹介しちゃいます!

## ことではありません。 子どもの本音~

子どもはお母さんが怒ると怖いの  
なぜなら、嫌われるかもしれない  
と思ってしまうから

子どもを怒つてしまっても  
「大丈夫、嫌いにならないよ」  
と言えば  
それでキャラ  
怒ることもしょうがない  
そして子どもは、元気そうなら  
それだけで、よし!

ちょっとしたことでも、自分の成長を喜ばれて育つか  
みんなはできているのに  
なんであなたは出来ないの?  
と言われて育つか

子どもにとっては大きな問題なんです  
子どもが自分を「よし!」と  
思う気持ちが全然違う  
否定されて育つと  
自己肯定感が薄くなります  
自分に自信がもてなくなっちゃうのね

とにかく気持ちがらく~になりました。  
お話をした時に長男はお父  
口いっぱいの愛情が必要なタイ  
プなのよと言われ、本当にその通  
り!と納得しました。  
これからもあれやこれや子どもの  
姿をよく見てやっていこう!  
と思いました。

(J. I・1才/3才/6才/7才)



## 講演会を終えて…

~愛子さんって  
こんなステキな方でした!~

第1部講演会終了後のサイン会は、大  
盛り上がり! 当初、30分間の予定だった  
サイン会は即席の相談会場となり、時間も  
大幅に超えてしまいました。  
その時はまだお昼も召し上がっていなかった  
愛子さんでしたが、最後の一人まで、じっくりとお話をされていた姿が印象的でした。

さて、話は変わって、講演会前に行つた  
打ち合わせの席でのこと。愛子さんは「私  
60才過ぎてから、午後に寝くなっちゃう  
のよね。」ということで、事務所に『愛子  
の部屋』という昼寝の部屋を作ってもらつ  
たそうなのです。

愛子さん曰く「なんで私ってワガママなん  
だろう!って思うんだけど、ワガママだ  
って良いのよ。みんなワガママになって良  
いのよ。それをお互いに許しあえる関係が  
良いじゃない。」

サイン会での愛子さんの姿を見ながら、  
その時のことを思い出しました。愛子さん  
は自分にも人にも、とても正直な愛がある  
方でした。

すぐ周りに合わせちゃったり、人の評価  
を気にしちゃう私…やっぱり愛子さんっ  
てカッコイイ!ステキ!ますますファン  
になってしまったのでした。

yukiko

当日の様子は、なかだの森ブログ  
に更に詳しく載せてています。

第2部の内容も  
近々アップ予定です。

ぜひご覧下さいね!

